

配付資料①



よりよい教育環境を目指して

— 君津市学校再編基本方針 —



国際化への対応

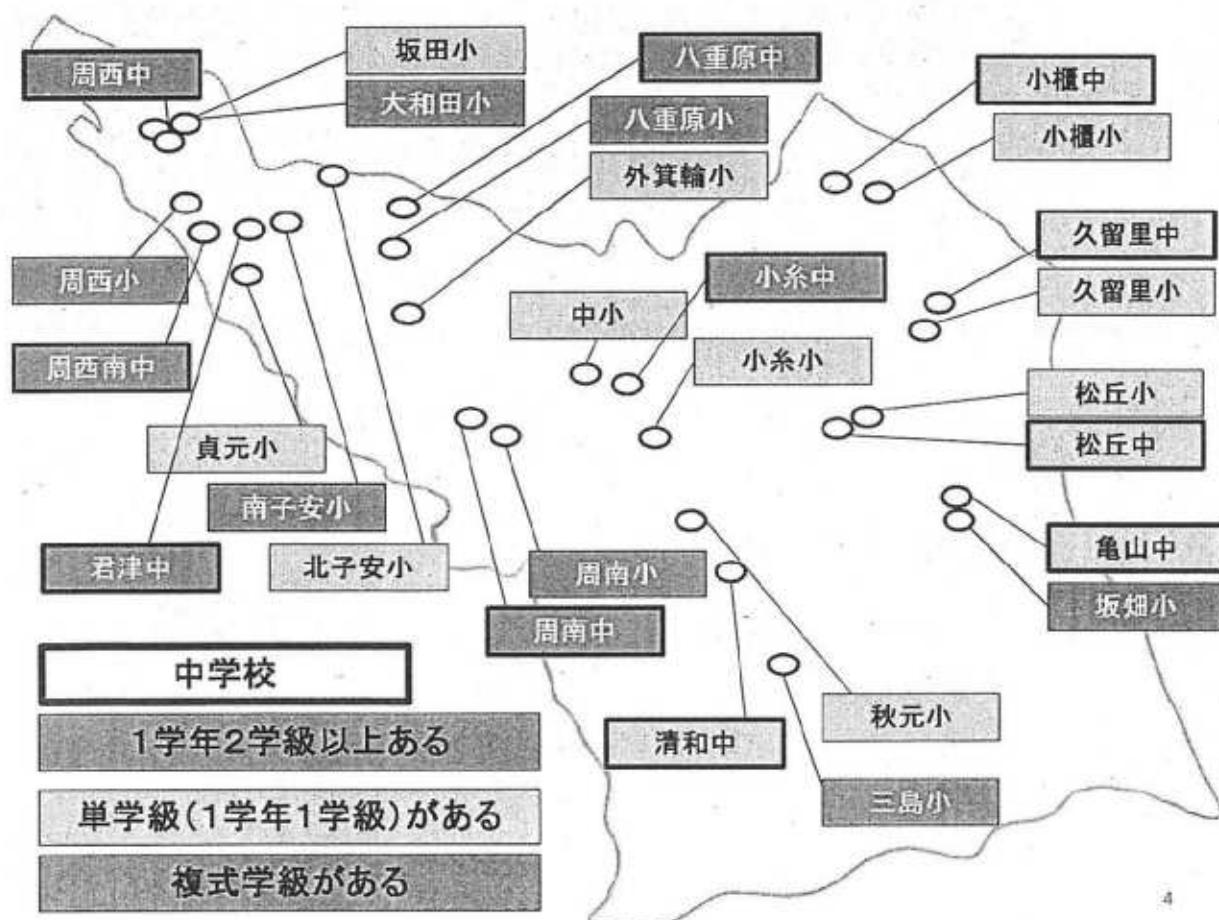
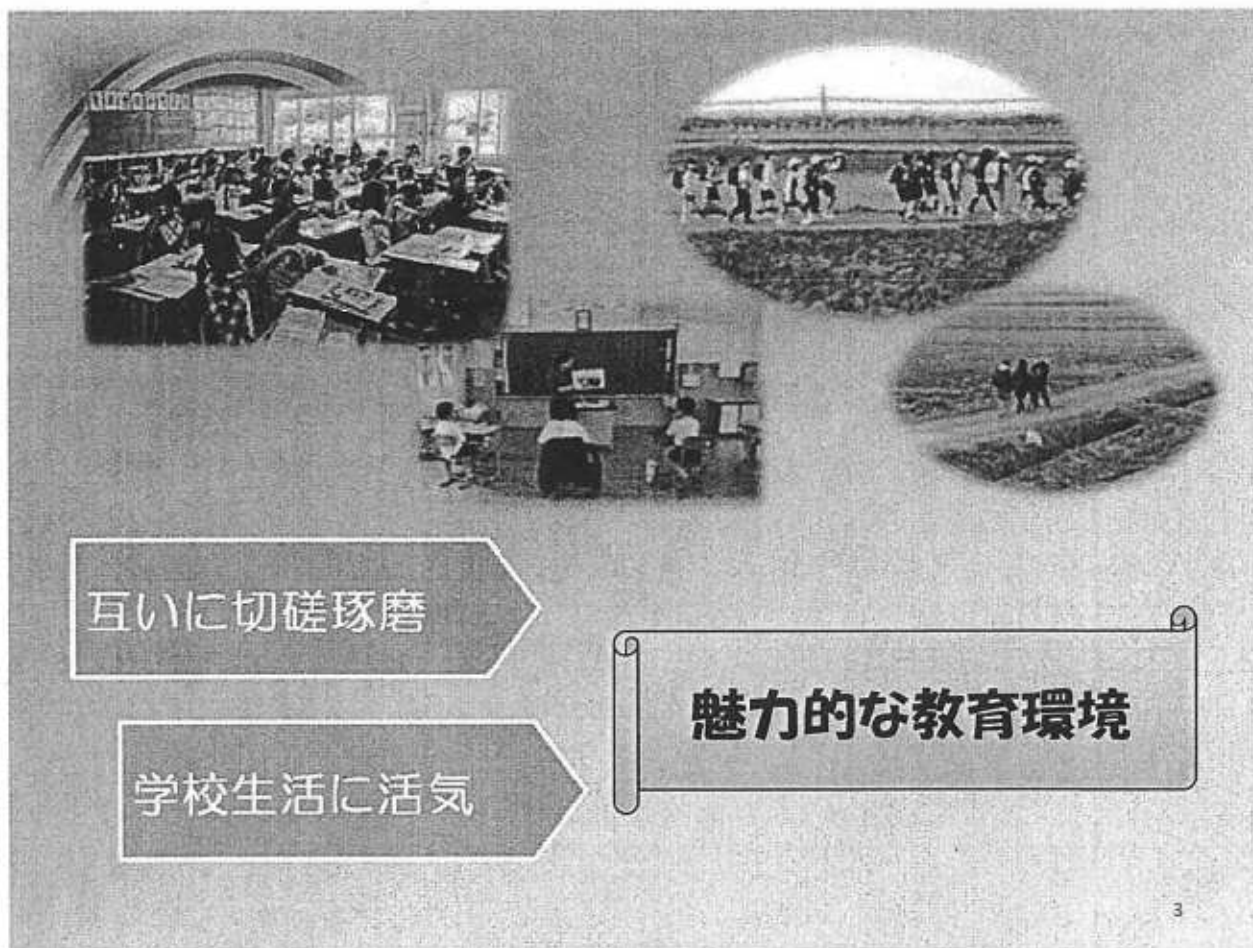
道徳の教科化

少子化

いじめ等

教育を取り巻く課題





学校再編の基本方針

定例議会 6月、9月

教育委員会会議

総合教育会議

学校再編有識者会議
(現在3回実施)



よりよい教育環境を目指して

— 君津市学校再編基本方針 —



よいよい教育環境をめざして

君津市 学校再編基本方針

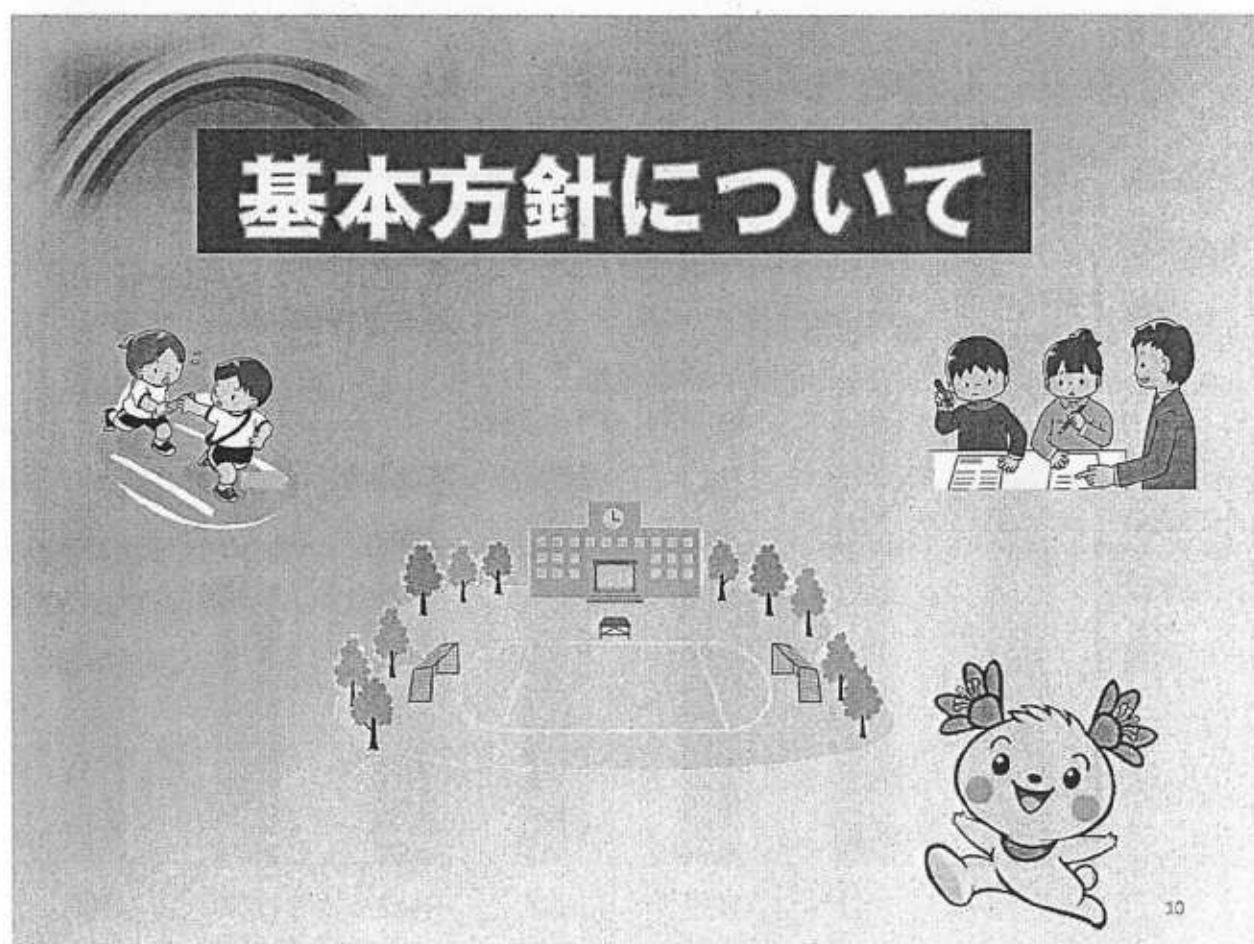
活力ある
魅力的な
学校づくり

君津市内中学校部活動数

平成27年9月 時点

	各種目合計	君津	周西	周南	小糸	清和	小櫃	久留里	松丘	龜山	周西南	八重原
野球	11	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○
サッカー	6	○	○	○	○						○	○
バスケ男	5	○	○	○	○						○	○
バスケ女	7	○	○	○	○		○				○	○
バレー男	2										○	○
バレー女	11	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○
卓球男	10	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
卓球女	10	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
合計		22	18	8	12	4	10	5	4	4	12	13
ソフトボール	2	○			○							
CP	1		○									
美術	4	○	○								○	○
音楽	2	○	○									
吹奏楽	4	○			○						○	○
家庭	2	○			○							
文化活動	1						○					
園・将	1	○										
合計		22	18	8	12	4	10	5	4	4	12	13

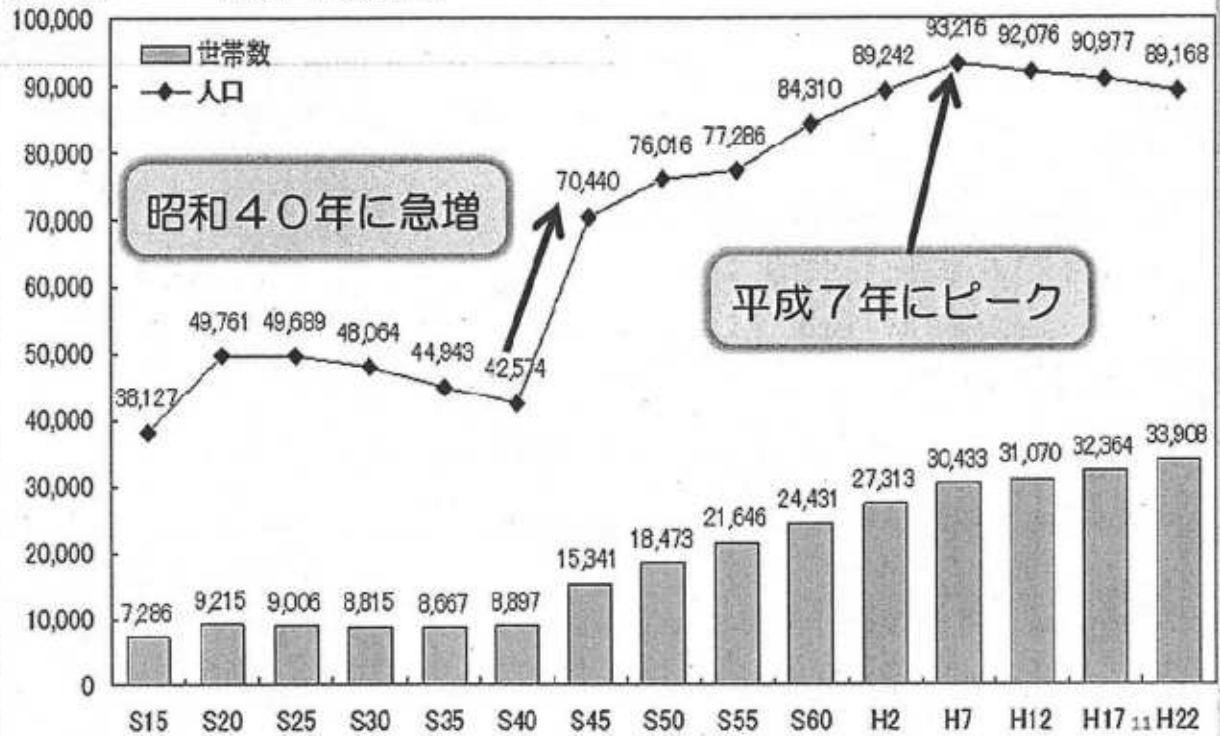
●は、合同チーム



君津市の人口

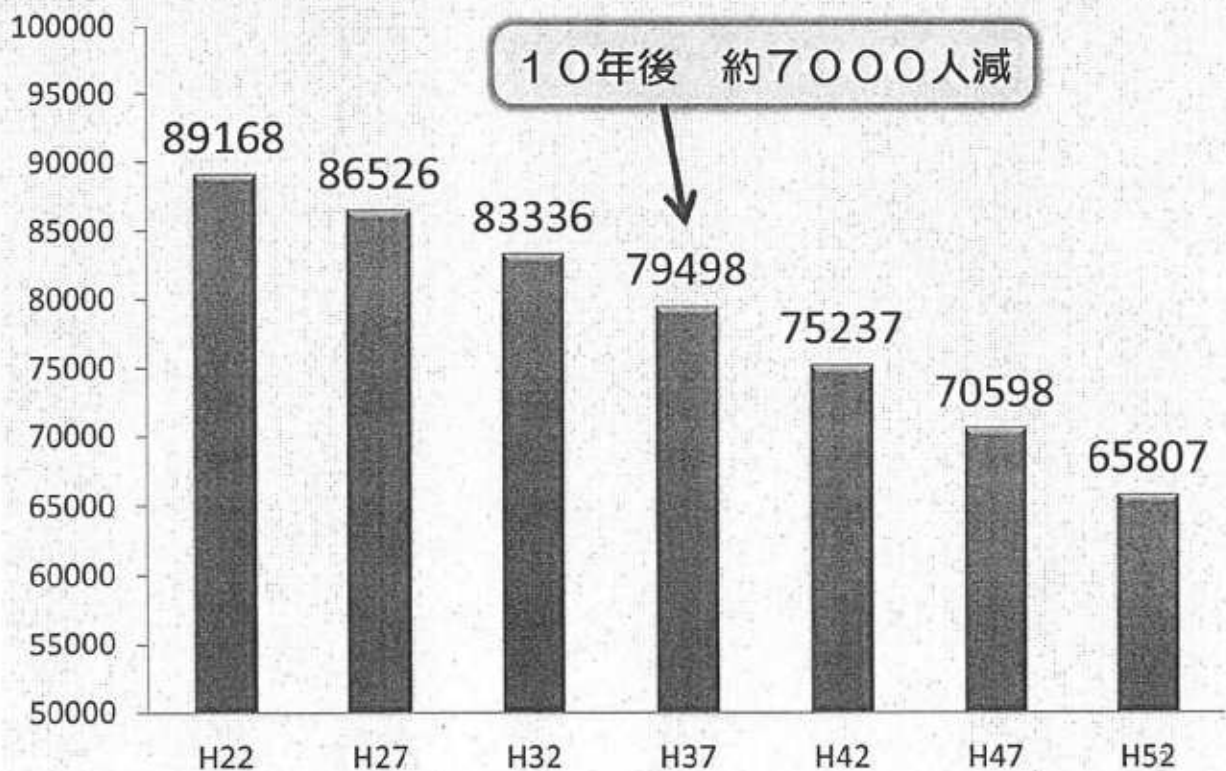
(人、世帯)

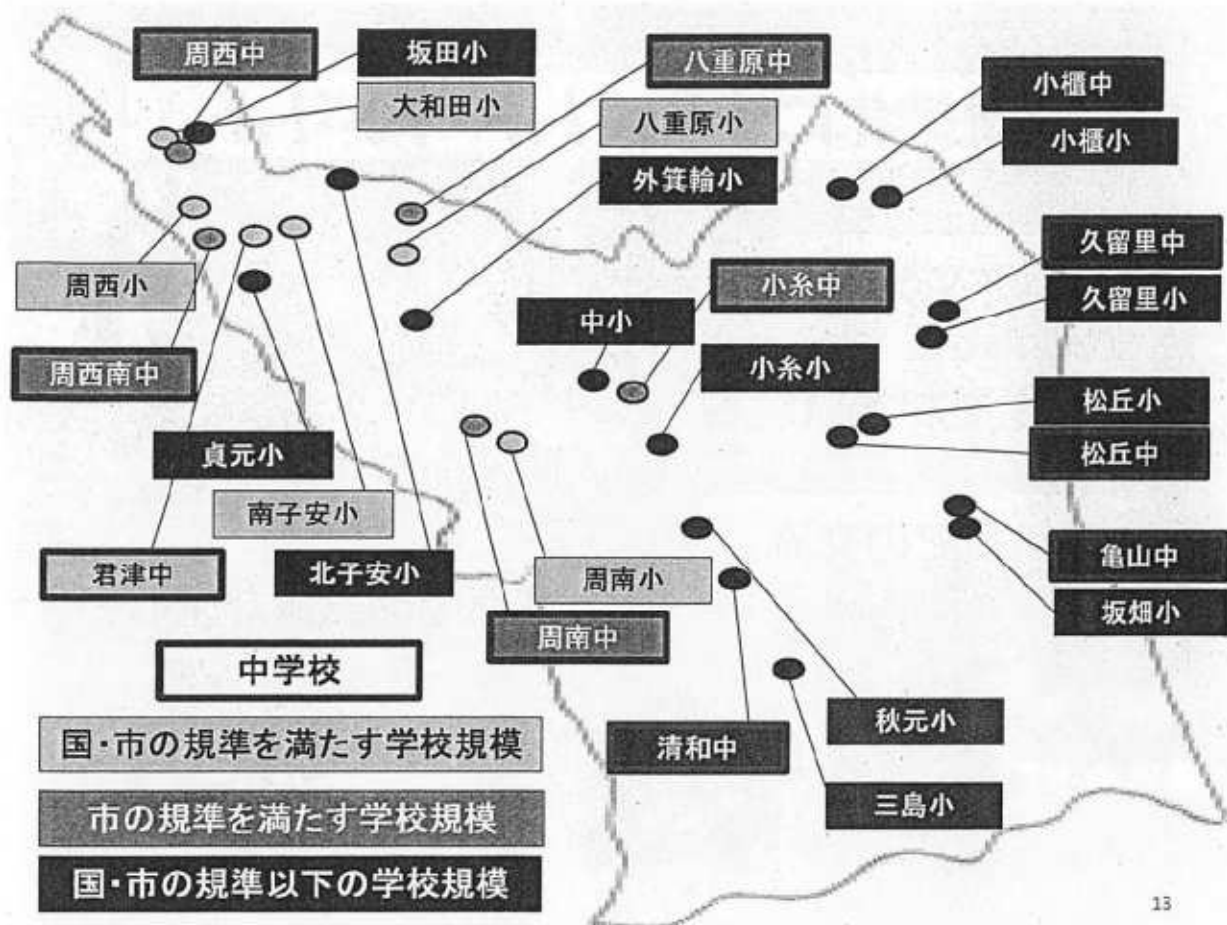
資料 国勢調査



君津市 人口の30年間の推移

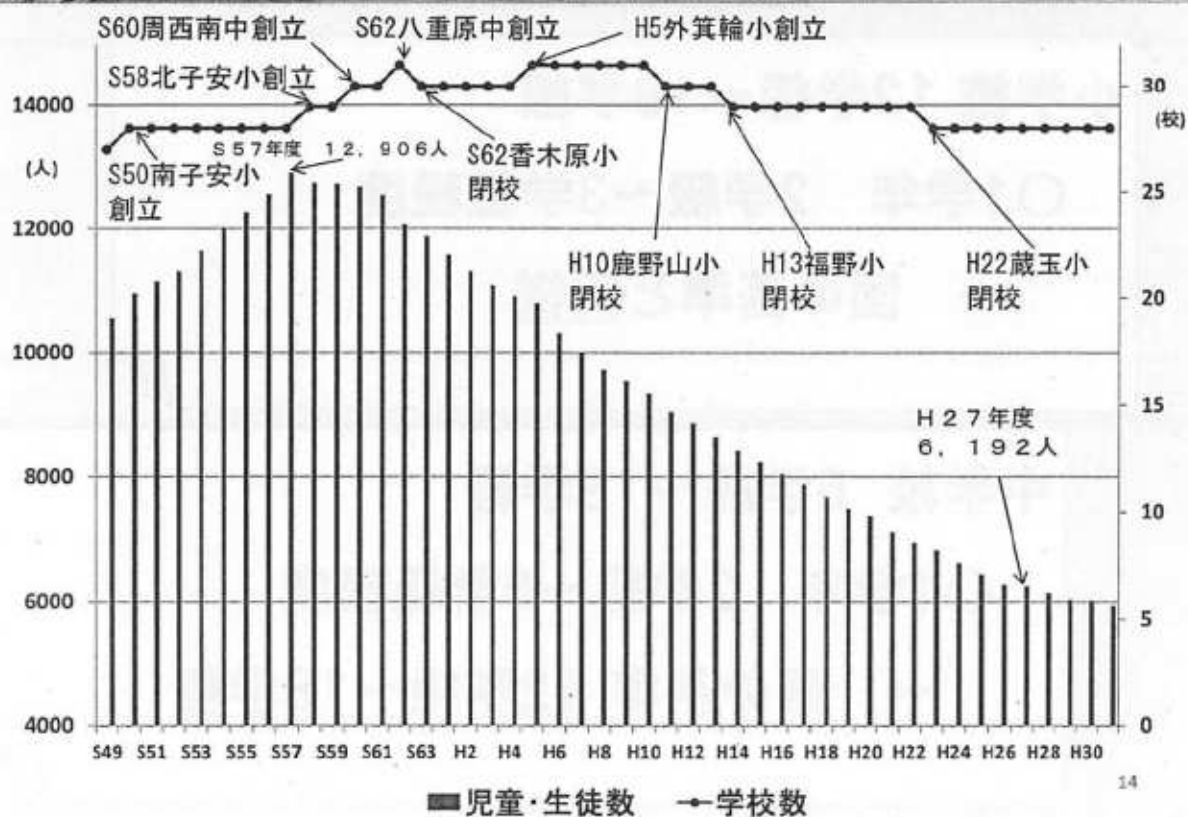
国立社会保障・人口研究所調べ
平成25年3月推計





13

君津市内児童・生徒数の推移



14

小規模化に伴うメリット・デメリット

個別指導の機会

活躍場面が多い

異年齢での交流

磨き合う場が少ない

人間関係が固定化

部活動の選択が少ない



1 君津市の適正規模の基準

小学校 12学級～18学級

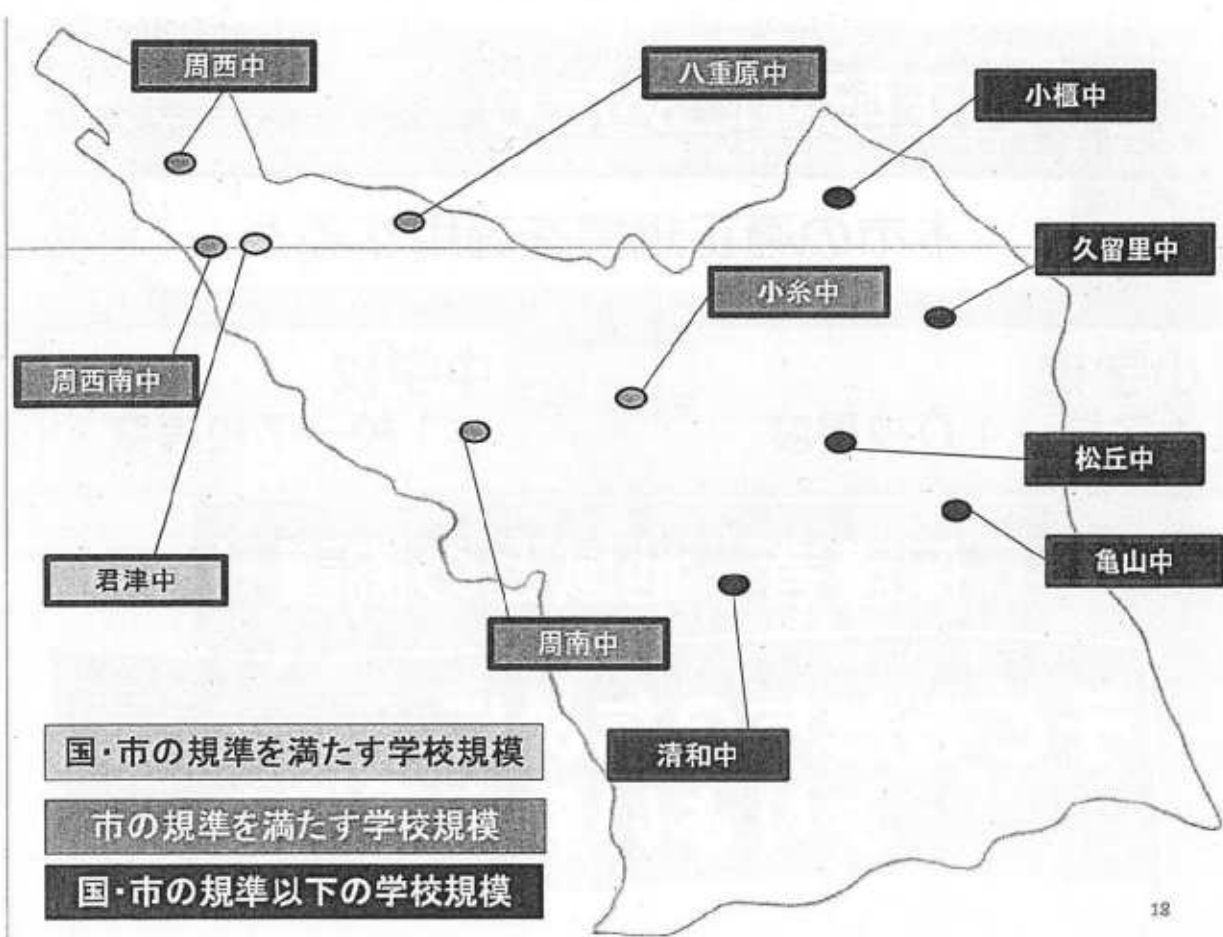
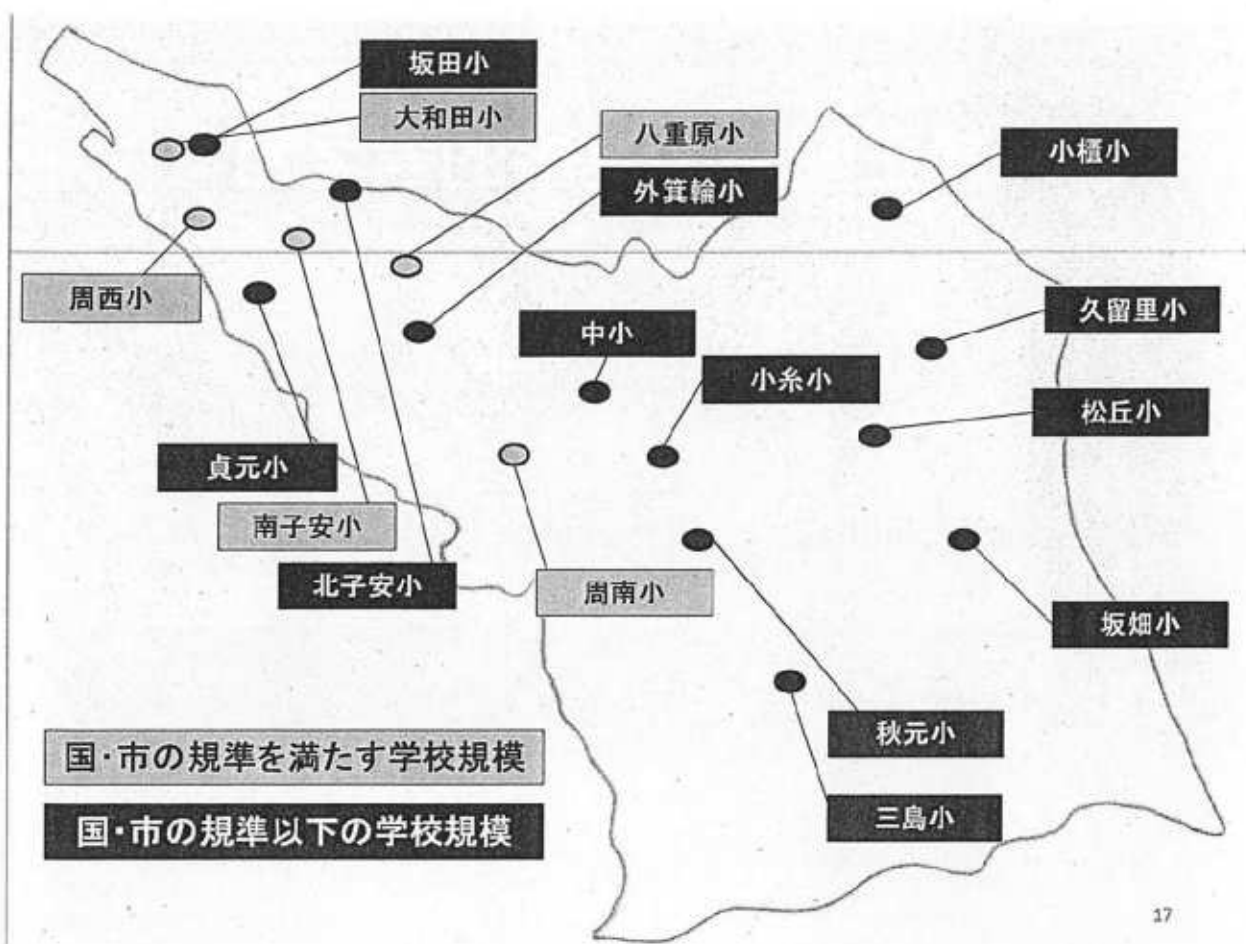
○1学年 2学級～3学級程度

→ 国の基準と同様

中学校 6学級～18学級

○1学年 2学級～6学級程度

→ 国の基準 12学級～18学級



2 適正配置の基本的考え方

- 地域の様々な事情を考慮
- 学校の統合、通学区域の見直し
- 時代に合った学校へ

19

3 適正配置にあたり

本市の適正規模を適用すると

小学校
17校→10校程度

中学校
11校→7校程度

保護者・地域との協議

子どもたちのために
よりよい教育環境を

20

学校再編基本計画のイメージ図

君津市学校再編基本方針

(平成27年10月決定)

君津市学校再編基本計画

(平成27年中に策定)

第1次実施
プログラム

第2次実施
プログラム

第3次実施
プログラム

君津市学校再編基本計画



特色ある学校づくり

小中一貫校

英語教育

コミュニティー
スクール

インクルーシブ
教育

キャリア
教育

スポーツ

小中一貫教育とは・・・

学力向上

小学校・中学校がめざす子ども像を共有し、
9年間を通じた教育課程を編成して、系統的な
教育をめざす教育です。

中1ギャップの解消

円滑な接続

○小中一貫教育における施設の形態

一体型(13%)

隣接型(5%)

分離型(78%)



長狭学園(鴨川市)
加茂学園(市原市)



(小学校) (中学校)



(中学校)

(小学校) (小学校) (小学校)

23

コミュニティースクールとは・・・

「学校運営協議会」を設置し
保護者・地域みなさんと共に運営を行っていく学校

(地方教育行政の組織及び運営に関する法律47条の5)



※学校運営の責任者は校長であり、学校運営協議会が校長に代わり学校運営を決定・実施するものではありません。

図：文部科学省「コミュニティ・スクール2015」より転載

英語教育

「世界を舞台に活躍できる君津っ子」の育成

英語教育に力を入れた特色ある学校

小学校低学年からの英語活動

体験的な活動を通して英語を学ぶ機会

小学校への英語専科教員配置
外国人講師通年配置



「特別支援教育」と 「インクルーシブ教育システム」

特別支援教育
の推進

インクルーシブ教育システムの構築

- ・障害のある子もない子も、共に学び合える仕組み（排除されない）
- ・教育的なニーズに応える指導提供
- ・連続性のある「多様な学びの場」



共生社会

スポーツに力を入れた教育

小学校での専科指導

体育が好き
になる

体力の向上



小中一貫校での 利点を生かして

- 授業の流れの定着
- 安全で運動量が豊富な授業展開
- 中学校保健体育科へのスムーズな接続



27

キャリア教育とは・・・

【定義】 一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育てること

工場・商店



- ・新日鐵住金
- ・各種商店等



第1次産業



- ・米作り体験
- ・自然薯作り等



保育・福祉



- ・幼稚園
- ・介護施設等



28

子どもたちのために
よりよい教育環境を



29

